



浅虫温泉

【青森県青森市】

棟方志功ゆかりの宿

碇館

棟方志功に 気に入られた宿

浅虫温泉は古くから名前の知られた青森県を代表する温泉郷の一つだ。青森市の中心部から北東へ約16km、旅館街の目の前がすぐ海というロケーションから、「青森の奥座敷」とか「東北の熱海」などと呼ばれることもある。

津軽人の気質なのか、奇をてらうこともなく地道な経営をしている宿が多いようで、景気などに大きく左右されることもなく、どこか懐かしさの感じられる古き良き時代の温泉街情緒を今に残している。

「棟方志功ゆかりの宿」と銘打った碇

館は、伝承では400年あまりの歴史があるといわれている、浅虫温泉でも老舗中の老舗。当主は18代目だそう。

青森生まれの版画家（本人は板画家と名乗った）棟方志功は、東京に居住するようになった昭和16年ころから毎年夏には碇館に1、2カ月滞在しては創作活動に励んだ。明治天皇が東北巡幸の折に碇館に宿泊し、温泉につかって「目がすっきりした」という言葉を残されたといわれ、視力の弱かった志功もその逸話に触発されて碇館を定宿にしたのかもしれない。館内には志功の作品が所狭しと展示されている。さしずめ、「泊まれる棟方志功美術館」といったところだ。



生前の棟方志功は毎年碇館で長期滞在していた。館内には志功の作品が多数展示されている



標準部屋タイプは10畳の和室



玄関の浅虫ねぶたは日が暮れると灯りが灯される

単純源泉掛け流しの大浴場



露天風呂

魚介料理が好きな人にお勧め

浅虫温泉のほとんどの宿は弱食塩泉の共同源泉の湯を引いているが、椿館は敷地内に9本もの単純泉の自家源泉を持ち、無色透明無臭のクセのない湯が源泉掛け流しで大浴場と露天風呂に注がれている。さっぱりとした湯上がり感で、飲泉もできる湯だ。

海そのものの宿らしく、料理も海がふんだんに出される。陸奥湾産のものを中心に、ウニ、ナマコ、アワビ、ホタテなどなど。あまり手をかけ過ぎずそれぞれの本来の味わいを楽しませてくれる。魚

介料理が好きな人には特にお勧めしたい宿だ。宿泊料金が比較的リーズナブルなので、奮発して追加料理を頼んでみるのも一興だろう。

浅虫温泉では住民が丸になって地域の魅力づくりに熱心に取り組んでおり、椿館の当主もメンバーになってホテルのすむ環境づくりも進めている。ゲンジポタル、ヘイケポタル、ヒメポタルという3種類のホタルが見られる場所は国内でも珍しいのだそう。ホタルが見ら



前菜は生ウニ、焼ウニ、ナマコ、アワビ、アワビの肝



じゅんさいのお吸い物



陸奥湾で獲れた魚介が中心のお造り



青森のブランド牛小川原湖牛のすき焼き



デザートはフルーツのミルクがけ

「むつ湾七珍鍋会席」プランでは、アワビ、ウニ、ナマコ、ホタテ、ツブ、モズク、メカブ(季節で異なる)など陸奥湾の恵みを一気に食べられる



ホタテの朴葉焼



宿から少し山に入るとリンゴ畑が広がる



イルカショーが親子連れに人気の浅虫水族館



若き日の太宰治が遊んだという裸島

れるのは7月なので今年は間に合わないが、いつかは浅虫温泉に蜚り狩りに出かけてみたい。

大人だけでも 親子でも楽しめる

椿館に限らず、温泉宿泊客は浅虫温泉駅前から毎朝5時半スタートの「早朝ウォーク」にも予約不要無料で参加できる。これは地元でウォーキングを楽しんでいる有志の会の毎朝のウォーキングに参加してもらうもの。すがすがしい朝に地元の人たちと語らいながらのウォーキングは、とても良い旅の思い出になるだろう。

イルカショーが人気の浅虫水族館もぜひ旅のプランに加えておきたい。

青森の夏の祭りという「ねぶた」があるが、浅虫はねぶた発祥の地と言われているそう。浅虫のねぶた祭りの本番は7月13日と14日だが、盆で帰省する地元出身者にも見ってもらうために8月14日にもねぶたが温泉街を練り歩く。昔ながらの素朴な浅虫ねぶたも見てみたいもの。

浅虫温泉へは、秋田市からだて車で約200km。電車では、奥羽本線で青森駅まで行き、青い森鉄道に乗り換えて

浅虫温泉駅まで、おおむね3、4時間ほどになる。浅虫温泉駅から椿館までは徒歩でも5分ほど。

夫婦水入らずで行っても子ども連れで行っても楽しめるのが浅虫温泉の大きな魅力だ。

(文・写真)かとう・りゅうえつ(秋田市)



浅虫温泉のシンボルともいえる「湯の島」

浅虫温泉 椿館

ASAMUSHI-ONSEN TSUBAKIKAN

〒039-3501 青森市大字浅虫内野14

TEL.0120-8102-15 FAX.017-752-3483

http://www.810215.com/

お一人様(1泊2食付き・1室2名) 10,650円～

※上記はスタンダードプランの料金です。他にも各種宿泊プランがあります。詳細はホームページをご覧ください。

【施設のご案内】

- 客室25室(収容人数130名)
- 大浴場(男・女)
- 露天風呂(男・女)
- 家族露天風呂(貸切)
- 棟方志功作品展ラウンジ
- 茶房「佻助 椿」
- 駐車場

【地図】



塩びき(塩鮭)が大好物だった志功にちなみ、朝食に塩びきがつく